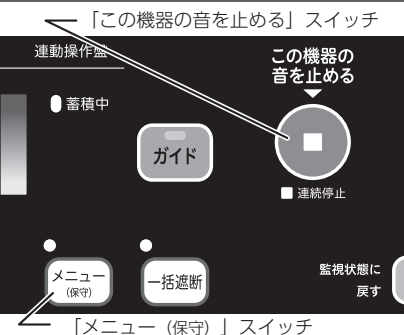
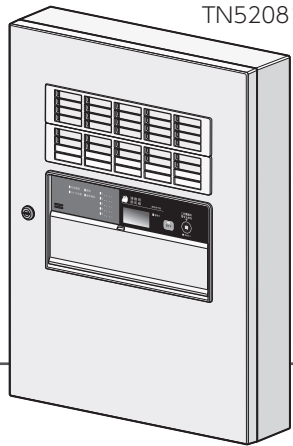
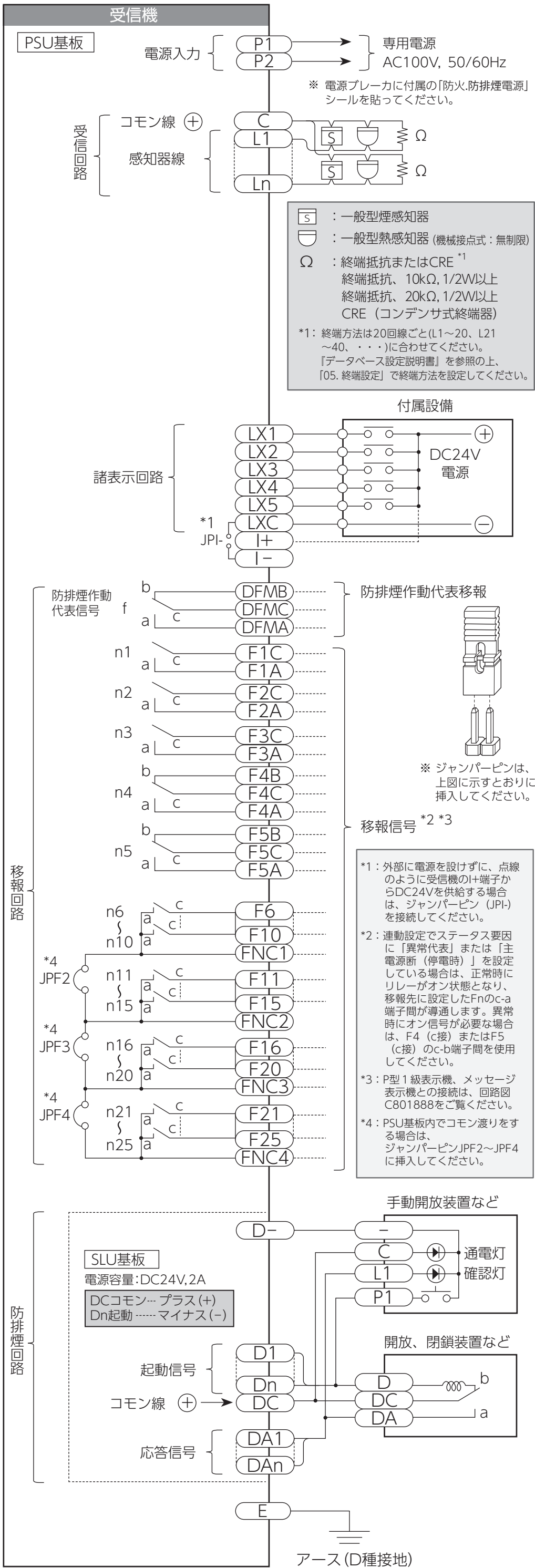




接続図



電源投入時の確認事項について

受信機の電源投入時には、試験などを実施して設備図どおりに感知器が接続されていることを必ず確認してください。感知器が接続されていなかったり、故障している場合、受信機では異常を検出できませんのでご注意ください。



受信機の日時設定を必ず行ってください。日時設定を行わないと、「日時未設定」異常が表示されます。設定方法については、「取扱説明書」(TN52080)を参照してください。

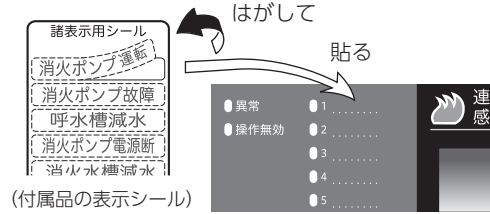
保護シートのはがし方

表示・操作部のメンブレンシートの上には保護シート（無色の薄いシート）が貼り付けられています。施工完了時には保護シートをはがしてください。



付属シールの使用方法

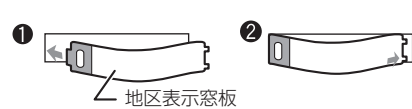
本機にはシールを付属しています。必要に応じて、該当の箇所にシールを貼ってください（右図は「諸表示」の例）。



地区表示窓板の取り付け・取り外し方法

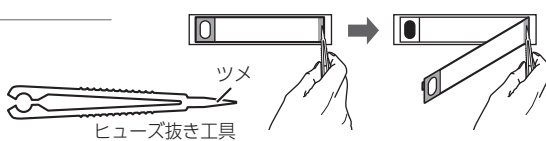
■ 取り付け方

- ① 台紙(厚紙)を地区窓部のくぼみに置きます。
- ② 地区表示窓板の左側を先に差し込み (①)、たわましながら右側にも差し込みます (②)。



■ 取り外し方

付属のヒューズ抜き工具のツメを右端に押し当てると、左端の突起が外れます。



地区窓はリバーシブルになっています。
黄色 (防排煙用) を表にして使用してください。

差し込み端子の取り扱い方法

適合電線範囲はφ0.8~1.2mmの単線です。これ以外の単線およびより線の電線は使用できません。また、一つの挿入孔に対し、接続できる電線は1本です。電線が2本以上の場合は、スリーブや中継端子などで電線を1本にまとめてから差し込んでください。

■ 差し込み端子への電線の取り付け・取り外し方

- ・電線の被覆を7mmむき、被覆をむいた部分が見えなくなるまで端子の挿入孔に差し込み、引いて抜けないことを確かめます。
- ・電線を外すときは、差し込み端子の隣にあるプッシュボタンをマイナスドライバーなどで押しながら、電線を引き抜いてください。

接続条件

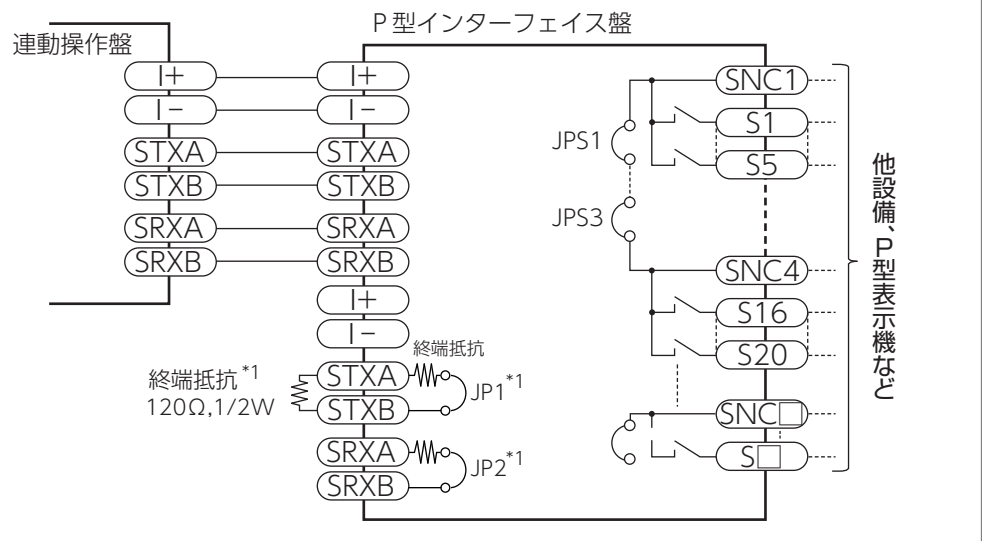
- ・DC、D-の電源容量：DC24V, 150mA (全波)^{*1}
常時通電する機器に使用可 (手動開放装置の常時通電灯の電源など)
- ・I±の電源容量：DC24V, 450mA (平滑)
常時通電する機器に使用不可 (火災時のみ)

*1: 常時通電灯の電源容量を増やしたい場合、防排煙用電源(2A)を150mA減らすことで、15mA増やせます。



各ジャンパーピンについては、物件の仕様に応じて、正しく設定してください。
誤った場合、受信機が正常に動作しません。

P型インターフェイス盤の接続



POINT

- ・P型インターフェイス盤の接続については、『P型インターフェイス盤FXZJ004 施工説明書』(TN51595)を参照してください。
- ・P型インターフェイス盤内の無電圧移報接点 (S1~S180) は、本機のデータベース設定で設定してください。
- ・末端基板には終端抵抗または基板上にジャンパーピンJP1、JP2(*1)が取り付けられています。複数台接続した際は、末端以外の終端抵抗またはJP1、JP2を取り外してください。
- ・必ず送り配線としてください (分岐配線は不可)。



能美防災株式会社

本社 / 〒102-8277 東京都千代田区九段南4-7-3
TEL. (03) 3265-0211(代)

https://www.nohmi.co.jp/shoninzu/shoninzu_index.html

外観図などの資料は、右記の2次元コードまたはURLからダウンロードできます。

